



甲府

市議会

— 2023.2.1 No.216 —

だより

12月定例会

「やまなし県央連携中枢都市圏
形成に関する協議について」
の議案を審議、可決!



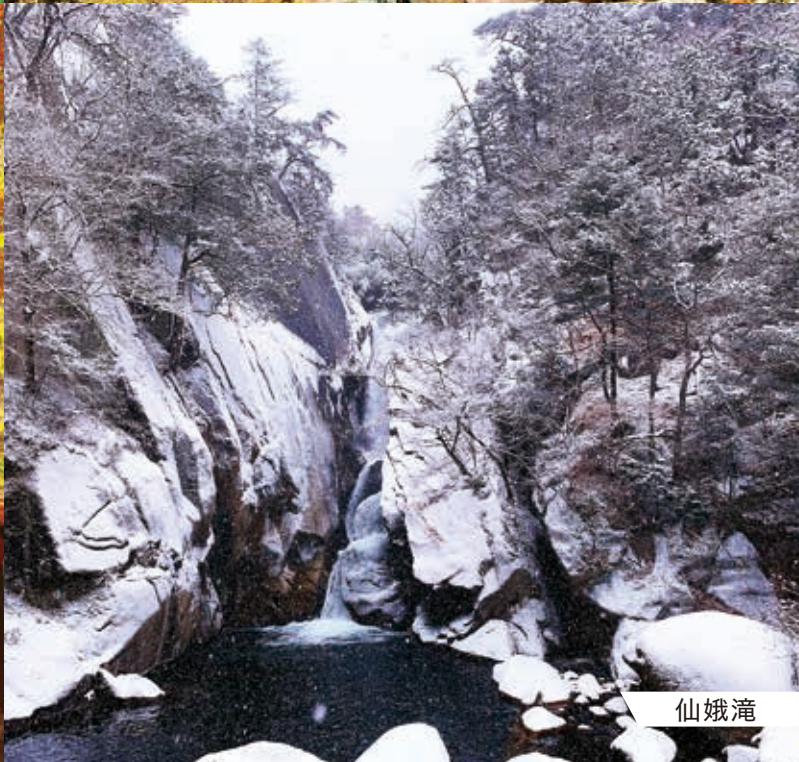
ふぐ石



覚円峰



天鼓林



仙娥滝

令和5年に名勝指定100周年、特別名勝指定70周年を迎える御嶽昇仙峡

市民と議会の交流会を開催しました!

今年7月に続き、今回も新型コロナウイルス感染症対策を行う中で、11月4日に山梨学院大学の学生の皆様と、12月19日に現役世代の就農者の皆様と交流会を開催しました。

山梨学院大学学生

6グループ、25名の学生の皆様から「SDGsと未来の甲府」をテーマに事前に行った研究を発表していただいた後、各グループで「甲府をより良くしていくためには」などについて意見交換を行いました。



主な意見

- 間伐材の有効活用
- 自治会活動への地元企業の社員や学生ボランティアの参加
- 障がい者と事業者の就職マッチング支援
- まちの景観に合ったごみ箱の設置
- ごみ置き場のカラス対策
- 企業と直結した専門学校の設立
- 甲府市防災アプリの認知度向上
- 街灯の増設
- 横断歩道への横断旗の設置

主な意見

- 農機具の貸し出し体制の充実
- 就農者が空き家や作業場を借りやすくする仕組みづくり
- 就農者と農地をつなぐ仕組みづくり
- 新規就農者への様々な情報提供
- 生産者と販売者のマッチング支援
- 就農者向けの婚活支援
- 新規就農者同士の情報交換・交流の場の確保
- 県外からの移住等による農業人口の増加
- 甲府の特性を活かした農作物のブランディング

現役世代の就農者

19名の就農者の皆様と「甲府の農業を発展させていくためには」などについて、4グループに分かれ、意見交換を行いました。





政務活動費について教えてください!

地方自治法では、会派または議員に対して「政務活動費」を交付することができる定められています。今回は、この政務活動費について紹介します。



政務活動費ってなに?

政務活動費とは、議員が調査研究を行うために必要な経費の一部として交付されるもので、金額などは各自治体の条例で定められています。本市では、甲府市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき会派（所属議員が1人の場合も含む）に対して、所属議員1人あたり月額4万円を会派所属議員数に応じて交付しています。

どんなことに使っているの?

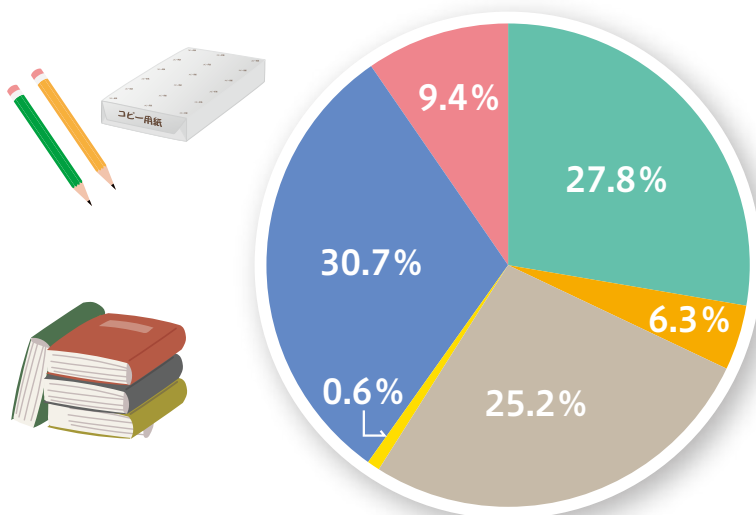
会派が行う調査研究、研修、広報、広聴、住民相談、要請、陳情、各種会議への参加など、市政の課題や市民の意思を把握し、市政に反映させる活動などに必要な経費として活用することができます。ただし、政党活動、選挙活動、後援会活動、私人としての活動などに使用することはできません。

また、年度終了後に残額がある場合は、残額を全て返還します。



政務活動費の支出状況は?

令和3年度における本市議会全体での執行率（交付された金額に対して支出した金額の割合）は75.5%でした。支出した金額の内訳は円グラフのとおりです。



政務活動費公開ページ



<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/gikai-somu/shise/gikai/chosa/index.html>



■ 調査研究費 ■ 研修費 ■ 広報費 ■ 資料作成費 ■ 資料購入費 ■ 事務費

12月定例会

市政に

関する

質問



一問一答…一問ごとに質疑
応答を行う。

分割…質問項目ごとに
質疑応答を行う。

一括…質問項目すべて
を質問し、一括
で答弁を行う。



公明党

代表質問(分割)

兵道 顕司

質問
動画



殺処分ゼロに向けた猫 の譲渡会の取組

Q 歴史ある市立動物園を持つ中核市である本市が、いわゆる譲渡会の取組に、より積極的・主体的に関与すべきと考えますが、見解を伺います。

A 殺処分を減らすため、引き取った猫は希望者へ譲渡しており、今年度は「甲府市犬及び猫の譲渡事業実施要綱」を制定し、適正譲渡と利用拡充に向けた環境整備に努めています。

この事業の拡充には、猫の健康チェックやワクチン接種、譲渡動物との相性を確認できるスペースの確保などが課題であり、引き続き検討してまいります。

消費者被害対策の推進

Q ワンクリック詐欺などに関するトラブルが後を絶たない中、被害相談の状況や被害防止の取組について伺います。

A 令和3年度の相談件数は1,645件であり、60歳以上が全体の約半数を占め、若年層の相談も平成29年度以降、増加傾向にあります。こうした中、相談員が研修等へ参加し、スキルアップを図りながら相談に対応しており、令和3年度は262件約4千万円の被害回復及び未然防止につながりました。また、SNS等の様々な媒体の活用や出前講座の実施等による悪質商法に対する注意喚起に努めています。

※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としました。



こうふ未来

代表質問(分割)

廣瀬 集一

甲府市市民憲章、都市宣言及び自治基本条例の在り方

Q 本市の「市民憲章」と

「都市宣言」の根拠法令に最高規範の「自治基本条例」を位置付けるべきと考えますが、見解を伺います。

A 自治基本条例が、市民憲章の本文の趣旨を踏まえ制定され、共通の理念に基づくことに加え、市民憲章が市民自らの声を集め、目指すべき理想像や市民の行動理念を謳ったものであるため、根拠法令に依らずとも市民の皆様を受け入れられていると認識しています。

一方で、都市宣言は、宣言の時期や趣旨等が異なるため、根拠の統一性を持たせ、体系的な整理を行うの

質問動画



ではなく、本市の最上位計画である総合計画の施策・事業に位置付けて推進することが重要と考えています。

地方公共団体情報システムの統一・標準化

Q 地方公共団体情報システムの統一・標準化が「第二次こうふDO計画」へ与える影響について伺います。

A 「第二次こうふDO計画」により整備している現行のシステム仕様を国の仕様に合わせて変更することが必要となります。

また、標準化対象外の本市独自のシステムは、標準化に対応した新たな基幹システムとのデータ連携等が必要となることから改修等を行ってまいります。



日本共産党

代表質問(分割)

木内 直子

甲府市上空での米軍機による空中給油

Q 防衛省から山梨県知事に、

米軍の空中給油の事実が確認されたとの回答がありました。空中給油に対する抗議と、空中給油を行わないよう要望することを求めますが、見解を伺います。

A 山梨県や関係自治体と連携するとともに、市民の皆様からの情報やご意見を山梨県へ伝えるなどの情報共有を図ってまいりました。

本市からは、防衛省に対し、適切な対応を求めたところであり、今後、安全・安心の確保を図るよう



質問動画



対応してまいります。

加齢性難聴者の補聴器購入助成

Q 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設を求めますが、見解を伺います。

A 全国市長会において、国に加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度の創設についての提言書が提出されていますので、国及び他都市の動向を注視してまいります。

■その他の質問事項

- ・生活保護について
- ・コロナ禍や物価高騰時の事業者支援について
- ・甲府市役所男性職員の育児休業取得について 他

※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としました。



政友クラブ
代表質問(分割)

長沼 達彦

質問
動画



市長の政治姿勢

Q 将来の甲府市のあるべき姿を見据える中で、長期的な視点が必要な課題への取組について見解を伺います。

A 人口減少や少子高齢化に伴う中長期的な課題への対応が依然として続いており、将来、市民の皆様が「甲府に住んでよかった」と思える希望あふれる明るい未来を実現するためには、中長期的な課題をしっかりと捉え、新たな布石を打つていかなければならないと認識しています。

今後、未来を見据えた施策を進める中で、数十年先の未来にも全ての市民の皆様が甲府のまちを誇りに思えるよう、未来への確かな

な礎を築いてまいります。

海洋プラスチックごみの解消

Q プラスチック製品がもたらす環境問題に対する今後の取組について伺います。

A 海洋プラスチックごみによる環境汚染は、全世界で連携して取り組むべき喫緊の課題であり、便利なプラスチックも処分方法を誤ると海洋汚染につながることから、今後も市民の皆様や関係団体等と海洋プラスチックを取り巻く問題を共有し、プラスチックがもたらす環境負荷の軽減に向けて市民意識の醸成や行動変容を促すとともに、資源循環を促進する新たな取組も推進してまいります。



創政こうふ
代表質問(分割)

清水 仁

質問
動画



御嶽昇仙峡と信玄の湯湯村温泉の活性化

Q 御嶽昇仙峡と信玄の湯村温泉の更なる磨き上げや周辺の観光資源と連携した周遊促進等を通じた活性化への取組について伺います。

A 観光資源の磨き上げの取組を活かしながら、観光振興や地域活性化を図るためには、両観光資源を一層連携させる取組や、信玄公ゆかりの歴史資源等を周遊させる取組を進めることが本市の魅力を高め、滞在時間の延伸や宿泊需要の増加につながることを認識しています。今後、観光資源の磨き上げの推進と市内の観光地を周遊させる仕組みづくりに取り組んでまいります。

市立甲府病院の役割

Q 本市が推し進める在宅医療と介護の体制づくりに対し、市立甲府病院が一定の役割を果たすべきと考えますが、見解を伺います。

A 在宅医療と介護の体制づくりには、在宅医療を後方支援する体制の確保が急務ですが、県内には、在宅療養患者の急変時の診療や、入院受入可能な体制を備えた医療機関が少ないため、市民病院として、来年1月より、在宅療養後方支援病院の施設基準を取得します。今後、地域の基幹病院として、患者様のニーズを的確に捉え安全・安心で質の高い医療の安定的な提供に努めてまいります。

※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としました。



公明党

一般質問(分割)

堀 とめほ

家族介護者の支援と介護離職防止

Q 家族介護者の支援と、本市職員に対する介護離職防止の取組について伺います。

A 地区担当保健師等が、家族介護者の相談に対応するとともに、不安や希望する生活等を盛り込んだ「自己チェック票」により、家族介護者の状況等を踏まえた支援に取り組んでいます。また、職員が働きながら介護を行うことについて、職場全体で理解し、支え合える職場風土の醸成に努めており、支援環境を更に整えられるよう策定した「甲府市役所改革職員行動計画」を推進し、介護離職防止に取り組んでまいります。

質問動画



プレコンセプションケア

Q プレコンセプションケア（妊娠前の健康管理）について本市の現状と今後の取組を伺います。

A 本市では、「女性の健康相談」を通じ、妊娠に不安を抱える方々の不安の軽減や治療費助成等の支援につなげており、「思春期保健事業」や「がん教育事業」により学童・思春期から基本的な知識の涵養に努めています。今後も、若い世代の健康を増進し、より健康になることで、健全な妊娠・出産のチャンスを増やし、次世代の子どもたちの健康につながられるよう、プレコンセプションケアの視点を踏まえた事業展開に努めます。

コロナ禍における介護施設等の状況

Q 老人福祉施設・介護事業所の倒産件数と事業所等への支援について伺います。

A 本市では、介護事業所の指定・廃止についての業務を所掌しており、令和4年11月末時点の廃止件数は17件となっています。また、支援については、感染者が発生した際に、消耗品や人件費への支援を行う「介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業」や、昨年度と比較し、利用者が5%以上減少したデイサービスの事業所等に対して介護報酬に3%の加算を設ける特例制度、更に、経営状況が悪化した事業者



こうふ未来

一般質問(一括)

藤原伸一郎

には福祉医療機構等の支援制度を案内しています。

Q 高齢者施設の新型コロナウイルスの感染者数と施設への支援について伺います。

A 本年11月末時点で、高齢者施設のクラスター発生は42例、クラスターに係る施設利用者の感染者が45人、職員の感染者が24人となっています。施設の職員等が感染した際は、感染防護に対する指導等のほか、抗原検査キット等を提供し、感染拡大防止に全力を尽くしています。また、食費等の物価が高騰する中で、事業者負担を軽減し、安定した事業運営を維持できるよう、本市独自に「あんしん支援金」を支給しています。

質問動画



※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としました。



友友クラブ
一般質問(分割)

荻原 隆宏

質問
動画



NFTを活用した観光振興

Q NFTとは、複製不可能な唯一無二の画像や動画などのデジタル資産のことですが、本市には歴史や景観美、水晶美術彫刻等のNFTアートの素材が豊富にあります。ふるさと納税の返礼品として活用し、誘客につなげたり、関係人口を築くなど様々な活用が期待できますが、見解を伺います。

A ご提案のNFTを活用した観光振興については、その自治体を訪れることで、NFTアートそのものの価値を高める仕組みを実装する取組等、様々な可能性があるので、NFTの素材になり得る地域資源の選定を

含めた活用など、先進自治体等の取組について情報収集し、研究してまいります。

マイナンバーカードの普及促進

Q マイナンバーカードの普及にあたっては、申請手続きの支援と同時に、カードを所有することのメリットや利便性を実感していただける方策が必要と考えますが、見解を伺います。

A マイナンバーカードを利用したコンビニエンスストア等での証明書の交付手数料を150円減額する条例改正案の提出や、山梨県が新設した協力を支給する出張申請制度の活用を自治会連合会等に働きかけるなど、普及促進に努めてまいります。



友友クラブ
一般質問(分割)

鮫田 光一

質問
動画



中道地区の県営土地改良事業

Q 中道地区においては、有害鳥獣対策を含む具体的な整備内容の検討と、地元協議会設立の準備に取り組むなど、山梨県及び地元関係者との更なる協議を進めるとのことですが、今月の会議の詳細を伺います。

A 12月19日開催予定の地元説明会は、事業を予定している整備区域の自治会長等を対象に、事業の進め方の説明と各地区の整備内容の調査をお願いするものです。



物価高対策

Q 物価高への対策の状況を伺います。

A これまで、生活困窮世帯への給付金による生活支援策や給食費等への価格転嫁防止策をはじめ、地域経済の活性化に向けたキャッシュレス決済による消費喚起策を講じてまいりました。

また、子育て世帯や高齢者への給付金による生活支援策に加え、事業応援金プラズを受給した中小法人・個人事業者をはじめ、交通事業者、社会福祉施設等への応援金等による事業継続支援策を講じ、現在、対象者への支給作業を進めています。

■その他の質問事項

・小規模小学校の維持について 他

※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としました。



創政こうふ

一般質問(分割)

岡 政吉

ゼロカーボンシティ達成に向けた取組

Q ゼロカーボンシティの達成に向けた今後の取組と覚悟について伺います。

A 日照時間が長く、水素研究が盛んであるなど、本市のポテンシャルを活かした再生可能エネルギーの導入、豊かな自然の保全や緑化の推進を図り、二酸化炭素の吸収力の維持を推進する取組など、先導的・重点的に行っていけるよう施策を取りまとめまいります。

かけがえのない自然豊かな「ふるさと甲府」を将来の世代に引き継ぐためにも、地域の叡智を結集し、本市のゼロカーボン社会の実現を目指してまいります。

夜間中学の設置

Q 義務教育を何らかの理由で修了できず、学齢期を超えた方のための夜間中学の設置について見解を伺います。

A 本市教育委員会では、不登校や外国籍の児童・生徒に対し、小中学校段階において十分な学習機会を確保できるよう、あすなる学級の設置や母国語で学習の支援をする日本語指導員の派遣等に取り組んでいます。

今後は、様々な背景をもった方々が再び学ぶ場としての夜間中学は重要であると認識しているところでありその設置については、国や県の動向や、先進地の状況を注視してまいります。

質問動画



「過去」に学ぼう

Q 安全・安心と災害への備えについて伺います。

A 災害による多くの教訓や経験を、災害予防などの各種計画等に反映する中で、実践的な訓練や研修等を通じて地域防災力の向上を図り、いつ起こるとも限らない災害に対して引き続き備えてまいります。

「今」を生きよう

Q 地場産業等の振興策について伺います。

A 本市の地場産業や農業等は、他地域には容易に真似できない優位性を有し、これらの強みや魅力を全国、海外に発信しながら産業界の連携を図るとの考えのもの



創政こうふ

一般質問(分割)

寺田 義彦

「未来」を創ろう

Q 子どもを取り巻く諸課題の克服への決意を伺います。

A 子どもを取り巻く複雑・多様化する課題等に向き合い、子どもたちの将来を見据えた各般の取組を進化・充実させ、子どもに関わる全ての大人が手を携え、子どもの育ちを支えていくとの想いを市民の皆様と共有し、日々成長する子どもたちや生まれてくる子どもたちの元氣と明るい笑顔があふれる「こども輝くまち」創りを更に進めてまいります。

質問動画



※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としました。



社会民主党

一般質問(分割)

山田 厚

質問
動画



公的融資の返済免除・ 猶予、インボイス停止

Q コロナ禍における公的融資の返済免除・猶予や消費税のインボイス制度の停止を国に働きかける取組について伺います。

A 資金繰りが厳しい事業者の既往債務は、融資の返済猶予など事業者の実情に応じた条件変更ができるよう、また、緊急小口資金貸付等は、厳しい生活下にある借受人への償還免除を確実に実施するよう、全国市長会等で国に提言しています。また、インボイス制度は、一層の周知と円滑な転換に向けた支援措置の拡充を全国市長会で国へ提言していることから、本市でも制度

生活困窮者への相談体制の確立

Q 生活困窮者への様々な負担に対する減額・免除制度等の総合的な相談体制の確立について伺います。

A 生活困窮者の早期把握・早期支援のため「生活困窮者自立支援庁内連絡調整会議」を設置し、減免制度の情報に関係部局で共有し、各部局の窓口で総合的に制度の案内をしています。また、生活福祉課に自立相談支援員を配置し、自立支援計画に基づく事業の活用、更には、関係部局や関係機関と連携し、相談者が抱える複合的な問題に対しても支援しています。

中心商店街の事業ごみ 処理への補助金

Q 各商店会の負担軽減のため、事業ごみ処理への補助金創設について伺います。

A 回収・処理に係る費用負担については、法制度の趣旨に鑑み、事業者へのごみ処理に関する補助金は考えていません。

消防団独自の広報誌

Q 新入団員が年々減少する中、消防団活動等を知ってもらうための消防団独自の広報誌を発行することについて見解を伺います。

A 消防団独自の広報誌の発行は、PRの一つの手法であると考えますが、広報こふや市ホームページの最

タクシー券の助成

Q 大限の活用を基本とし、消防団と連携しながら、PR活動を行い、団員確保の取組を推進してまいります。

A 重度心身障がい者へ交付しているタクシー券を1度に複数枚使用できるようにすることについて見解を伺います。

A 「山梨県福祉タクシーステム事業実施要綱」でタクシー利用1回につき、中型初乗運賃の額の範囲内とされているため、本市の助成要綱では、1回の乗車につき740円以内としています。なお、昨年度から、追加で最大12枚を交付し、外出の機会を必要とする方に一層の支援をしています。

質問
動画



山田 弘之

無所属

一般質問(分割)

※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としました。

議案審査・審議

議案は、総務・民生文教・経済建設・環境水道の各常任委員会に付託され、専門的な審査を受けた上で、本会議において審議されます。

なお、全議案の審議結果は、13 ページに掲載しています。



議案
第 101~109 号

連携中枢都市圏形成に向けた協議
各市町とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について

〈総務委員会 付託〉

人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し、それぞれの地方自治体が自主・自立を基本としながら活力ある社会経済を維持するための拠点となる「やまなし県央連携中枢都市圏」を形成していくため、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、北杜市、山梨市、甲州市、中央市及び昭和町のそれぞれと連携協約を締結することに関する協議について議決を求めるものです。

このことに対し、連携中枢都市圏の形成は、住民サービスや議会の監視機能が低下するとともに、住民参加が遠のくことが懸念されるため反対であるとの意見と、主たる目的である圏域全体の住民福祉の向上と持続可能な圏域づくりは、中核市である甲府市が果たすべき役割として進めていくべきであるため賛成であるとの意見がありました。

なお、採決の結果、いずれも多数をもって当局原案のとおり可決されました。

議案
第 123 号

送迎用バスへの安全装置の導入支援等及び妊娠・子育て応援給付金事業

令和4年度甲府市一般会計補正予算(第10号)

〈民生文教委員会 付託〉

保育所等の送迎用バスにおける園児の置き去り防止のためのプザーなどの安全装置の設置やICTを活用した見守りサービスなどの安全対策等、保育環境の改善に関する経費、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るため、妊娠届出時に妊婦1人あたり5万円、出生届出後の新生児1人あたり5万円の経済的支援を実施するための経費等の補正予算です。

なお、採決の結果、当局原案のとおり可決されました。

認知症予防に向けた生活習慣とは

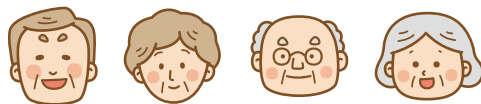
日本人の平均寿命は延び続けていて、令和3年において、男性は81.47年、女性は87.57年となり(※1)、今後、高齢者人口は更に増加すると考えられます。

認知症は年齢とともにリスクの上がる病気で、厚生労働省の報告によると、2012年の時点で認知症患者数は推計で462万人でしたが、2020年では600万人以上、2025年には約700万人(高齢者の5人に1人が認知症)、その後も高齢化の進展にともない、更に増加することを予測しています(※2)。

認知症の中で約7割を占めるアルツハイマー型認知症の原因となるたんぱく質は、発症の20年以上前から脳内に溜まり始めると考えられており、70代で発症するとした場合、40代・50代から原因のたんぱく質が溜まり始めていることとなります。

2019年に公表された「認知機能低下および認知症のリスク低減 WHO ガイドライン」では、認知症のリスク低減に向けた対策が推奨されていますので、そのうちのいくつかを紹介します。

- 運動をすること
- 喫煙されている方は禁煙をすること
- 健康的なバランスのよい食事を摂ること
- 生活習慣病を予防すること



皆さんも認知症予防に向けた生活習慣の見直しを行ってみたいはいかがでしょうか。

※1 厚生労働省「令和3年簡易生命表の概況」

※2 厚生労働省「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」



甲府市議会会派等

政友クラブ ◎池谷陸雄 荻原隆宏 原田洋二 鈴木 篤
坂本信康 長沼達彦 小澤 浩 末木咲子
深沢健吾 鮫田光一
創政こうふ ◎清水 仁 金丸三郎 輿石 修 岡 政吉
山中和男 天野 一 小沢宏至 望月大輔
寺田義彦

公 明 党 ◎兵道顕司 植田年美 中村明彦 長沢達也
堀とめほ
こうふ未来 ◎神山玄太 廣瀬集一 藤原伸一郎 川崎 靖
日本共産党 ◎清水英知 木内直子
社会民主党 山田 厚
無 所 属 山田弘之

◎は会派代表者

◎人事案件については、次のとおり同意、諮問のとおり決定されました。

◆教育委員会委員の任命について

末木浩一 成島奈美

◆人権擁護委員候補者の推薦について

乙黒孝平

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について

矢貝野武雄

(敬称略)

令和4年12月定例会 請願審査結果

番 号	件 名	付託委員会	結 果
第 4 - 20号	物価高騰期の社会保障負担増や大衆増税の停止を求める請願	総 務	不 採 択
第 1 - 3号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める請願	民生文教	継続審査
第 1 - 4号	介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める請願	〃	〃
第 1 - 5号	看護師の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める請願	〃	〃
第 2 - 2号	治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定等を国に求める請願	総 務	〃
第 3 - 1号	「75歳以上の医療費窓口負担2割化撤回を求める意見書」提出に関する請願	民生文教	〃
第 3 - 2号	75歳以上患者負担2割化の徹底審議を求める請願	〃	〃
第 3 - 3号	コロナ感染症から医療-公衆衛生体制の強化を求める請願	〃	〃
第 3 - 4号	少人数教育の早期推進に関する請願	〃	〃
第 3 - 5号	GIGAスクール構想に対応する子どもの健康管理などの請願	〃	〃
第 3 - 6号	沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を辺野古新基地などの埋立てに使用しないことを求める請願	総 務	〃
第 3 - 7号	安易な「病床削減」「医療従事者長時間労働」ではなく地域・医療職場の自主性を求める請願	民生文教	〃
第 3 - 8号	トリチウムなどの放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める請願	環境水道	〃
第 3 - 9号	「盛り土」規制などの法整備と流域治水の事前防災について請願	総 務	〃
第 3 - 11号	コロナ陽性者の「自宅療養」をやめ臨時病院の病床増で入院治療を求める請願	民生文教	〃
第 3 - 12号	学校などのクラスター防止と検査の充実を求める請願	〃	〃
第 3 - 13号	介護保険の保険料・利用料の過重負担を招かない対策を求める請願	〃	〃
第 4 - 2号	新型コロナワクチン未接種者及び新型コロナ感染対策における差別・偏見・強制を防ぐ条例等の制定または対策に関する請願	〃	〃
第 4 - 3号	子どもへの新型コロナワクチン接種における慎重な接種を求める請願	〃	〃
第 4 - 4号	「5-11歳の新型コロナワクチン接種の有効性・安全性が確立するまでの停止を求める意見書」の提出を求める請願	〃	〃
第 4 - 6号	エッセンシャルワーカーの抜本的な処遇改善を求める請願	〃	〃
第 4 - 7号	国是である非核三原則の堅持を求める請願	総 務	〃
第 4 - 8号	物価高騰に伴う悪徳商法や便乗値上げを許さぬ対応を	〃	〃
第 4 - 9号	最低賃金の抜本的な引上げを求める請願	経済建設	〃
第 4 - 10号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	〃	〃
第 4 - 12号	消費税のインボイス導入の実施中止を求める請願	総 務	〃
第 4 - 13号	「すべてのケア労働者の大幅賃上げを求める意見書」の採択を求める請願	民生文教	〃
第 4 - 15号	新型コロナ感染症の公的責任を強める請願	〃	〃
第 4 - 16号	労働・公務災害補償認定への努力義務の周知と認定充実を求める請願	経済建設	〃
第 4 - 17号	原発新增設などの基本方針転換の撤回を求める請願	環境水道	〃
第 4 - 18号	マイナンバーカード取得の任意性を尊重する請願	総 務	〃
第 4 - 19号	消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を政府に提出することを求める請願	〃	〃
第 4 - 21号	加齢性難聴者の補聴器購入助成制度の創設を求める請願	民生文教	〃
第 4 - 22号	「特別貸付」「ゼロゼロ融資」の返済免除などを求める請願	経済建設	〃

令和4年12月定例会 審議結果

	議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 友 ク ラ ブ	創 政 こ う ふ	公明党	こ う ふ 未 来	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	無 所 属
補正予算	議案第89号	令和4年度甲府市一般会計補正予算(第8号)	12月14日	可決	○	○	○	○	○	○	○
	議案第90号	令和4年度甲府市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第91号	令和4年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第92号	令和4年度甲府市地方卸売市場事業会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第93号	令和4年度甲府市病院事業会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第94号	令和4年度甲府市下水道事業会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第95号	令和4年度甲府市水道事業会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第115号	令和4年度甲府市一般会計補正予算(第9号)	〃	〃	○	○	○	○	×	△	○
	議案第116号	令和4年度甲府市交通災害共済事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第117号	令和4年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第118号	令和4年度甲府市浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第123号	令和4年度甲府市一般会計補正予算(第10号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定・一部改正	議案第96号	甲府市個人情報の保護に関する法律施行条例制定について	12月14日	可決	○	○	○	○	×	×	○
	議案第97号	甲府市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第98号	甲府市市税条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第99号	甲府市手数料条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第100号	甲府市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第119号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	△	○
	議案第120号	甲府市職員給与条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第121号	特別職の職員で常勤のものの期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	△	○
	議案第122号	甲府市学校職員給与条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
人事・その他	議案第101号	韮崎市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	12月14日	可決	○	○	○	○	×	×	○
	議案第102号	南アルプス市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第103号	甲斐市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第104号	笛吹市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第105号	北杜市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第106号	山梨市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第107号	甲州市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第108号	中央市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第109号	昭和町とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第110号	指定管理者の指定について(甲府市子ども屋内運動遊び場)	〃	〃	○	○	○	○	○	×	×
	議案第111号	指定管理者の指定について(甲府市武田氏館跡歴史館)	〃	〃	○	○	○	○	○	×	×
	議案第112号	教育委員会委員の任命について	〃	同意	○	○	○	○	○	○	○
	議案第113号	教育委員会委員の任命について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第114号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	〃	諮問のとおり決定	○	○	○	○	○	○	○
議員提出	甲議第9号	甲府市議会の個人情報の保護に関する条例制定について	12月14日	可決	○	○	○	○	○	○	○

※創政こうふの望月大輔議員は、一身上の都合により12月14日欠席

○賛成 ×反対 △棄権

経済建設委員会

実施日 令和4年10月25日(火)～27日(木)

視察場所・視察項目

【岐阜県多治見市】

- 商工業の振興
(たじみビジネスプランコンテスト)について

【岐阜県下呂市】

- 温泉を活用した観光振興について

【新潟県上越市】

- メイド・イン上越推進事業について



多治見市における視察の様子



上越市における視察の様子

環境水道委員会

実施日 令和4年10月5日(水)～7日(金)

視察場所・視察項目

【京都府京都市】

- 琵琶湖疏水について
- 上下水道施設における再生可能エネルギーの活用について
- 南部クリーンセンター「さすがな京都」について

【愛知県豊田市】

- ゼロカーボンシティに向けた取組について
- 衛星データを活用した水道管の漏水検知について



京都市「石田水環境保全センター」における視察の様子



豊田市における視察の様子

議会運営委員会・議会制度調査研究会

実施日 令和4年11月8日(火)～9日(水)

視察場所・視察項目

【愛知県新城市】

- 議会 BCP について
※ BCP とは、災害などの緊急事態においても重要な業務を継続させるための事業継続計画のことです。

【愛知県東海市】

- 議会基本条例の検証について

【愛知県安城市】

- タブレット端末を活用した議会運営について



新城市における視察の様子



東海市における視察の様子

委員会と調査研究会が視察を行いました。

甲府市議会では、議会が開催されていない時期にも、委員会や調査研究会において、所管事項や研究テーマに関連した調査・研究を行っています。

視察の実施は、他の自治体の先進的な取組や優れた施策について、担当者から直接説明を受け、実際に現地を見ることで、資料を読むだけでは得られない知見の習得ができ、議会活動の一層の充実につながっています。

総務委員会

実施日 令和4年10月18日(火)～20日(木)

視察場所・視察項目

【福井県福井市】

- 連携中枢都市圏
(ふくい嶺北連携中枢都市圏)について

【石川県白山市】

- SDGsの推進について

【石川県金沢市】

- 連携中枢都市圏(石川中央都市圏)について

【石川県七尾市】

- 防災・減災対策について



金沢市における視察の様子



七尾市における視察の様子

民生文教委員会

実施日 令和4年10月12日(水)～14日(金)

視察場所・視察項目

【埼玉県草加市】

- 認知症検診事業について

【群馬県太田市】

- いじめ防止対策について

【群馬県高崎市】

- 子育てSOSサービスについて

【新潟県長岡市】

- 子育ての駅について



太田市における視察の様子



長岡市「子育ての駅てくてく」における視察の様子

請願・陳情等の提出期限のお知らせ

甲府市議会基本条例に、請願者等に説明機会を設けることができることが規定されました。
このに伴い、審査までに日数が必要となりますことから、原則として定例会開会日の4開庁日前までにご提出をお願いします。

(提出期限が「3開庁日前まで」から「4開庁日前まで」に変更になりましたのでご注意ください。)

※令和5年3月定例会審査分の提出期限：2月20日(月)まで

議会日誌

10月4日(火)	正副委員長会議	11月24日(木)	全員協議会
10月5日(水)	環境水道委員会行政視察	11月25日(金)	広聴広報委員会(広聴部会)
10月7日(金)	まちづくり調査研究会	11月28日(月)	議会運営委員会、会派代表者会議
10月11日(火)		12月1日(木)	議会運営委員会、12月定例会開会、本会議(提案理由の説明、各常任委員会付託)、総務・民生文教・経済建設委員会、広聴広報委員会、広聴広報委員会(広聴部会)
10月12日(水)	民生文教委員会行政視察	12月6日(火)	本会議(質疑及び市政一般質問)
10月14日(金)	リニア・公共交通調査研究会	12月7日(水)	本会議(質疑及び市政一般質問)
10月17日(月)		12月8日(木)	議会運営委員会、本会議(質疑及び市政一般質問、提案理由の説明、各常任委員会付託)
10月18日(火)	総務委員会行政視察	12月9日(金)	常任委員会(総務・民生文教)
10月20日(木)	経済建設委員会	12月12日(月)	常任委員会(経済建設・環境水道)
10月25日(火)	経済建設委員会行政視察	12月14日(水)	議会運営委員会、本会議(各常任委員長及び副委員長報告、討論、採決、提案理由の説明、民生文教委員会付託)、民生文教委員会、本会議(民生文教委員長報告、採決)、12月定例会閉会、広聴広報委員会
10月27日(木)	議会運営委員会、会派代表者会議	12月15日(木)	リニア・公共交通調査研究会
10月28日(金)		12月19日(月)	正副委員長会議、市民と議会の交流会(現役世代の就農者)
11月4日(金)	市民と議会の交流会(山梨学院大学学生)	12月23日(金)	広聴広報委員会(広聴部会)
11月7日(月)	広聴広報委員会(広聴部会)	12月26日(月)	議会制度調査研究会
11月8日(火)	議会運営委員会・議会制度調査研究会視察	12月27日(火)	広聴広報委員会
11月9日(水)			
11月11日(金)	総務委員会		
11月15日(火)	まちづくり調査研究会		
11月18日(金)	会派代表者会議		
11月21日(月)	民生文教委員会、環境水道委員会、経済建設委員会		

3月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
2/27 本会議 (開会)	28 休会	3/1 休会	2 本会議 (市政一般質問)	3	4	5
6 本会議 (市政一般質問)	7 常任委員会	8	9 休会	10 本会議	11	12
13	14	15 予算特別委員会	16	17	18	19
20 予算特別 委員会	21 休会	22	23 本会議 (閉会)	24	25	26

本会議の内、開会日及び市政一般質問を行う3日間はNNS(10ch)やインターネットによる中継のほか、本庁舎南側にある大型ビジョンでも放映します。



無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンなどで、いつでも甲府市議会だよりがお読みいただけます。

※通信料は利用者負担となります。
※表示される広告の内容については、一切責任を負いません。

編集後記

今回は、山梨学院大学学生の皆様、現役世代の就農者の皆様との「市民と議会の交流会」について掲載しました。どちらの交流会でも参加いただいた方々から熱いご意見をたくさんいただきましたので、限られた誌面でお伝えすることに苦心しました。

また、委員会・調査研究会の視察の報告も掲載しました。視察で得られた知見は、今後の議会活動に活かしてまいります。

広聴広報委員 末木咲子

甲府市議会広聴広報委員会

委員長：山中和男 副委員長：深沢健吾

委員：鈴木 篤 末木咲子 鮫田光一 小沢宏至 寺田義彦 植田年美 堀とめほ 藤原伸一郎 川崎 靖 木内直子

甲府市議会ホームページ・Eメール

URL <https://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>

Email gikai@city.kofu.yamanashi.jp



(モバイル)



(フェイスブック)